




伝統・文化を受け継ぐ街

高岡の教育旅行プラン

伝統文化
ものづくりを
学べる
旅体験


 大阪駅からサンダーバード、金沢駅で北陸新幹線
はくたかまたは、つるぎに乗り換えて **最速2時間47分**


 吹田ICから名神高速～北陸自動車道
～能越自動車道で **約3時間40分**

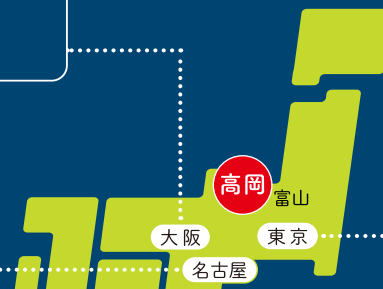
 名古屋駅からしらさぎで **最速2時間28分**

 一宮ICから名神高速～東海北陸自動車道～
能越自動車道で **約3時間**

 羽田空港から **約1時間40分**

 東京駅から北陸新幹線はくたかで
約3時間

 練馬ICから上越自動車道経由で
高岡ICまで **約5時間**





もくじ

高岡市の教育旅行のコンセプトテーマ	1
“高岡”教育旅行のお勧めポイント	2
歴史文化を体感してみよう	3
班別研修プランマップ	4
五感で体験したい2つのストリート	5
班別行動プラン① 高岡ものづくり(まちなかあるき)	6
班別行動プラン② 藤子・F・不二雄先生の足跡をたどる	7
班別行動プラン③ 万葉と「令和」	8
班別行動プラン④ 歴史文化にふれる	9
体験プログラムの一例	10
班別行動サポート	11
教育旅行モデルプラン ルートMAP モデルコース① 高岡2泊(富山県内)	12
モデルコース② 高岡2泊(富山県内) モデルコース③ 高岡1泊/金沢1泊	13
モデルコース④ 高岡1泊/能登1泊 モデルコース⑤ 加賀1泊/高岡1泊	14
高岡とつながる ～富山の自然・文化遺産～ お問合せ先	

教育旅行で 伝統文化やものづくりを学べる高岡

- 高岡市は400年の技、伝統を脈々と受継ぐ持続可能な街
- 多様な文化を受入れ発展を続けた歴史と文化



point 1

ものづくり



高岡銅器、高岡漆器などの伝統産業と、アルミ・化学・パルプなどの近代産業がともに盛んな、日本海沿岸を代表する、ものづくりの街として発展してきた伝統文化を学ぶ。

point 2

伝統文化



商業都市・交通の要衝として栄え多様な祭礼行事が生まれ、茶道や能など加賀藩ゆかりの伝統文化も深く根づく多様な町民文化を学び、伝統継承の大切さを学ぶ。

point 3

万葉集



日本最古の歌集『万葉集』の代表的歌人・大伴家持が越中国守として5年間在任し、数多くの秀歌を残した万葉ゆかりの地で万葉のロマンに故きを温ねて新しきを知る学び。

“高岡”教育旅行 おすすめポイント

1 金沢に近い路面電車で動きやすい街

高岡は新幹線で金沢から13分間、富山から7分間という至近距離であるため、金沢・富山と合わせたクラス別研修体験等が容易なロケーションです。「ドラえもん」の作者 藤子・F・不二雄先生の出身地であることから、路面電車「ドラえもんトラム」が運行しています。



2 伝統のものづくりを体験できる

高岡は加賀藩により奨励された銅器や漆器の伝統産業「ものづくりのまち」として発展しました。伝統工芸高岡銅器振興協同組合や伝統工芸高岡漆器協同組合など同業者組織があり、高岡銅器や高岡漆器について学習できる、(財)高岡地域地場産業センター(ZIBA)をはじめ、美術館や博物館、デザイン・工芸センターなどの施設があります。



3 歴史文化に触れる体験ができる

高岡は日本最古の歌集『万葉集』の代表的歌人・大伴家持が越中国守として数多くの秀歌を残した万葉ゆかりの地です。家持の歌に詠まれた詩情豊かな自然を守りながら、万葉をテーマとしたイベントの開催や、万葉に関心の深い全国の人々との交流を深めながら、「万葉のふるさとづくり」に取り組んでいます。



4 高岡で「市民創造都市」の総合計画を学ぶ

「質の高い教育」「持続可能な経済成長」「産業基盤の構築」「持続可能なまちづくり」の総合計画に基づく取り組みを学んでいきます。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

歴史文化を体感してみよう

400年の技を受け継ぐ街・高岡銅器

高岡市は、加賀藩二代藩主・前田利長公により奨励された銅器や漆器の伝統産業をはじめとした「ものづくりのまち」として発展してきました。高岡銅器や高岡漆器については、約400年の歴史があり、国の伝統工芸品に指定されています。

高岡銅器は西暦1611年・慶長16年の江戸時代、前田利長公が高岡に城を建て城下町を築くのに鑄物師を呼び寄せ、現在の金屋町に鑄物工場を開かせたのが始まりです。銅、釜などの日用品や農機具の鉄鑄物から始まり江戸中期には釣鐘、灯籠など銅鑄物が作られその後、仏具や花瓶などに広がり高岡の伝統産業として発展して来ました。高岡大仏は20年の歳月をかけて昭和8年に完成した銅鑄物の超大作です。高岡市には、伝統工芸高岡銅器振興協同組合、伝統工芸高岡漆器協同組合と

いう同業者組織があり、また高岡銅器や高岡漆器について学習できる、(財)高岡地域地場産業センターをはじめ、美術館や博物館、デザイン・工芸センターなどの施設が整っています。

伝統を受け継ぐ街、高岡でいにしえに思いを馳せて歴史文化を学びこれからの日本伝統文化を考える探求素材を是非、体感して下さい。



高岡銅器 製作の様子



—2つの日本遺産に認定されたまち—

高岡市の400年の歴史物語や
北前船に関する物語が
日本遺産に認定されています。



高岡市万葉歴史館

『万葉集』を中心テーマに据えた全国初の専門施設として、平成2年(1990)に開館しました。常設展・企画展に加え、万葉集ゆかりの草花や樹木などの植物を配した庭園などが楽しめます。また、万葉に関する資料や文献などの収集、調査・研究、研究員による講座などを行っており、万葉の情報発信基地・交流の拠点となっています。

万葉集を典拠とする「令和」の時代となり、万葉集への関心が高まる中、万葉集をこよなく愛する研究員の展示解説も好評です。

令和2～3年度にかけて常設展示室と企画展示室を改修しています。今春「常設展示室」から新たに生まれ変わった「万葉体感エリア」では、大伴家持が



万葉衣装体験「梅花の宴」



万葉体感エリア(イメージ)



家持くん

越中へ赴任した際に詠んだ歌と、高岡の四季折々の自然の美しさが、3方向の大型スクリーンにプロジェクションマッピングで映し出され、家持が愛した越中万葉の世界を体感できます。また、9月下旬には「企画展示室」が「万葉学習エリア」にリニューアルし、体験コーナーを設置する予定です。

5月と9月の連休中には「万葉衣装体験」を実施しており、万葉びとの衣装をまとい、まるで古代へタイムスリップしたような体験をすることができます。

高岡周辺・市内散策マップ

高岡市は加賀前田家2代当主・前田利長が築いた城下町で、銅器や漆器の生産が盛んな伝統産業のまちです。平成27年には「加賀前田家ゆかりの町民文化が花咲くまち高岡 — 人、技、心 —」としてその歴史ストーリーが日本遺産に認定されました。石畳が美しい街並みをはじめ歴史的建造物、文化施設など数々の見どころのある施設がまとまっており、班別行動に適しています。



五感で体験したい2つのストリート

高岡には2つの重要伝統的建造物群保存地区、2つの趣の異なるストリートがあります。
班別体験にはぴったりのエリアです。

■ 金屋町 (かなやまち) 千本格子の家並み

高岡築城直後の1611年(慶長16年)、高岡に隠居していた加賀前田家2代当主利長は、領内の砺波郡西部金屋から7人の鋳物師をこの地に呼び寄せ、幅50間、長さ100間の土地を与えて鋳物場を開設させました。多くの特権を与えて手厚く保護したことから、この地に鋳物産業が根付き、今日の高岡鋳物発祥の地となっています。千本格子の家並みが大切に保存されており銅片を埋め込んだ石畳にマッチする美しいたたずまいを見せています。2012年(平成24年)に、鋳物師町として全国で初めて、伝統的建造物群保存地区の選定を受けました。



■ 山町筋 (やまちょうすじ) 土蔵造りの街並み

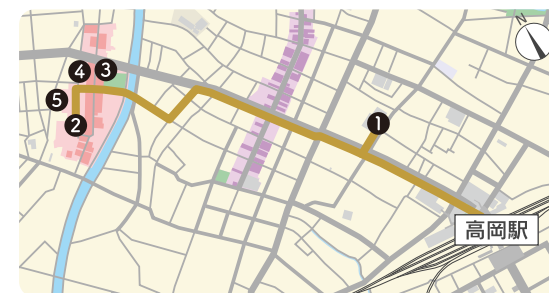
山町筋は、1609年(慶長14年)の高岡開町以来の商人町で、ここを中心に住みする10町で高岡御車山祭を奉じていることから山町と呼ばれ、長く高岡のまちの経済を牽引してきました。このうち、旧北陸道沿いの御馬出町、守山町、木舟町、小馬出町にかけての通りには優れた土蔵造りの家々が立ち並び、重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。



班別行動
プラン
1

高岡ものづくり

ものづくりのまち高岡を体感するコースです。高岡鑄物の発祥地 金屋町を訪ねます。



コース例

[半日コース] 所要時間 4時間

JR新高岡駅

JR高岡駅

見学30分

① 高岡地域地場産業センター(ZIBA)

伝統工芸品の展示販売に資料館、ものづくりコーナー



住所 御旅屋町101
御旅屋セリオ2階

TEL 0766-25-8283

営業 10:00~18:00

休業日 毎週水曜日

▶ 徒歩15分

見学20分

② 金屋町の家並み

千本格子の風情ある町並。

▶ 徒歩

③ 高岡市鑄物資料館

400年に渡る鑄物産業の歴史を学ぶ。



▶ 徒歩1分

体験60分

④ ギャラリーおおてら

風情ある庭園を眺めながらの喫茶。伝統工芸品の販売や体験も楽しむことができる。



住所 金屋町6-9

TEL 0766-25-1911

営業 9:00~17:00

休業日 毎週火曜日

▶ 徒歩1分

体験90分~120分

⑤ 鑄物づくり体験 (鑄物工房「利三郎」)

世界に一つのオリジナル作品を作ろう!



住所 金屋町8-11

TEL 0766-24-0852

営業 10:00~18:00

休業日 無休・特定日

藤子・F・不二雄先生の足跡をたどる

世界中に夢を与え続ける「ドラえもん」の作者 藤子・F・不二雄先生は高岡市出身。20歳で上京するまで、「まんが家になりたい」という夢を育んだふるさと高岡での先生の足跡を学ぶコースです。



コース例

〔半日コース〕 所要時間 3時間

JR新高岡駅

見学20分

①ドラえもんポスト (高岡駅交通広場)

伝統産業「高岡銅器」で製作されたポスト。投函された手紙にはドラえもんのオリジナル記念消印が押されます。



②ドラえもんの遊歩道 (ウイング・ウイング高岡)



▶ 徒歩2分
歩行者アイコン

移動12分

③ドラえもんトラム (万葉線)

ドラえもんをイメージした特別車両。高岡駅前から乗車できます。車内もドラえもんキャラクター一色です。



▶ 志貴野中学校前電停から徒歩10分
歩行者アイコン

見学40分

④高岡市 藤子・F・不二雄 ふるさとギャラリー

高岡で過ごした高校時代に描いた貴重なまんが雑誌や愛用品などを展示。たくさんの原画を通して、先生の「まんが」の原点にふれることができます。



住所 中川1丁目1-30
高岡市美術館2F

TEL 0766-20-1170

営業 9:00~17:00

休業日 毎週月曜日
(祝日の場合は翌日)

▶ タクシー15分
タクシーアイコン

見学30分

⑤高岡おとぎの森公園

「ドラえもんの空き地」「ドラえもんの日時計」などの野外施設のほか、「おとぎの森館」では、アトリウムガーデンや展示コーナーで自然について学ぶこともできます。



JR高岡駅

班別行動
プラン
3

万葉と「令和」

万葉の歌人・大伴家持の足跡をたどる、越中万葉の故地めぐりです。



コース例

〔半日コース〕 所要時間 4時間

JR
新高岡駅

JR
伏木駅

見学60分

① 勝興寺

真宗王国越中における代表的寺院。本堂をはじめ12棟すべてが重要文化財に指定。奈良時代、境内には「越中国府」があったとされています。



住所 伏木古国府17-1

TEL 0766-44-0037

営業 9:00~16:00

休業日 無休

▶ タクシー
5分



見学30分

② 伏木北前船資料館

市内で唯一、望楼[ぼうろう]が残されている廻船問屋の町家・「旧秋元家住宅」。館内には北前船の航海用具や歴史資料などが展示されています。



住所 伏木一宮字大平2063

休業日 無休

▶ タクシー
4分



見学60分

③ 高岡市万葉歴史館

"万葉集"研究のメッカ。プロジェクションマッピングで映し出される映像で越中万葉の世界を楽しめます。『万葉集』をテーマとした展示や講座に全国から万葉愛好者や観光客が訪れています。



住所 伏木一宮一丁目11-11

TEL 0766-44-5511

営業 9:00~18:00
(11月~3月/9:00~17:00)

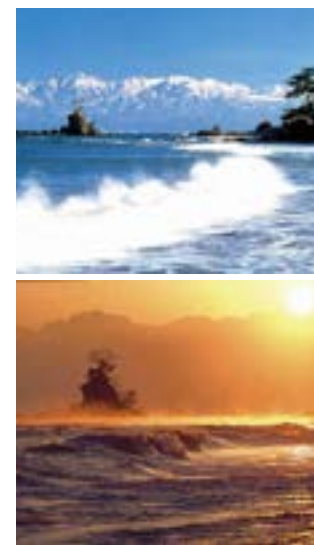
休業日 毎週火曜日
(祝日の場合は翌日)

▶ タクシー
4分



④ 雨晴海岸

万葉集で「洪谿(しふたに)」と詠まれた景勝地。日本の渚百選の一つ、天候に恵まれれば富山湾越しに3000メートル級の立山連峰を望むことができます。



歴史文化にふれる

日本遺産に認定された、歴史・文化資産を訪ねゆくコースです。



コース例

[半日コース] 所要時間 5時間

JR 高岡駅

JR 新高岡駅

見学60分

① 国宝・瑞龍寺

県内唯一の国宝で、加賀藩120万石の財力を示す建造物。高岡のまちを拓いた前田利長の菩提寺で、壮大な伽藍配置の美しさに圧倒されます。



住所 関本町35
TEL 0766-22-0179
営業 9:00~16:30
休業日 無休

徒歩
25分

見学20分

② 高岡大仏

“美男”と称される奈良、鎌倉につぐ日本3大仏のひとつ。伝統の銅器製造技術の粋を集め、30年の歳月をかけ、高岡の鋳物職人たちの手で作られたもの。



住所 大手町11-29
TEL 0766-23-9156
営業 6:00~18:00
休業日 無休

徒歩
8分

見学20分~60分

③ 山町筋〈土蔵造りの町並〉 (重要伝統的建造物群保存地区)

前田利長が整備した商人のまち。漆喰の土蔵造りの商家が並ぶ。



徒歩
10分

見学60分

④ 金屋町〈千本格子の家並〉 (重要伝統的建造物群保存地区)

石畳の通りに格子造りの家が建ち並ぶ。



高岡駅から万葉線で吉久へ(25分)
吉久駅から徒歩5分

⑤ 吉久〈サマノコの町並〉 (重要伝統的建造物群保存地区)

米穀売買・倉庫業で成功を収めた町家等が残ります。藩政時代には収納米を納める越中で最大の加賀藩の御蔵があり、北前船で大阪などに出荷されました。

鑄造工程見学



- 体験場所** (株)能作
富山県高岡市オフィスパーク8-1
- 可能人員** 1名から60名
- 所要時間** 約60分／無料
- 体験内容** 高岡で400年にわたって受け継がれてきた鑄造の作業工程をガイドがご案内いたします。鑄物づくりの現場のにおいや温度等、空気感を肌で感じながら、伝統を受け継ぐ職人たちの姿を間近でご覧ください。

鑄型製作体験



- 体験場所** (株)能作
富山県高岡市オフィスパーク8-1
- 可能人員** 1名から12名
- 所要時間** 30分コース(ペーパーウェイト)
.....1,000円
- 90分コース
(ぐい呑、小鉢、トレー、小皿、箸置)
.....2,500円～4,000円
- 体験内容** 生型鑄造法という砂を押し固めて造型する方法で、ぐい呑等の鋳製品をご自身で製作いただけます。

錫のアクセサリー つくり体験



- 体験場所** 大寺幸八郎商店 ギャラリーおおてら
富山県高岡市金屋町6-9
- 可能人員** 25名 団体(8名以上・要予約)
- 所要時間** 30～60分
- 体験内容** やわらかい不思議な金属「錫」を使ったアクセサリー作り。

漆器体験



- 体験場所** 高岡地域地場産業センター
(ZIBA)
富山県高岡市御旅屋町101
御旅屋セリオ2F
- 可能人員** 20名
- 所要時間** 120分
- 体験内容** オリジナル柄のらでんと蒔絵で絵付けを行います。

地元ボランティアガイド

高岡にいらっしゃる観光客の皆様に、ガイドが市内各地域の観光施設・史跡などで解説いたします。班別研修にご利用ください。

※高岡御車山会館の説明については、直接会館にお問い合わせください。(TEL:0766-30-2497)

※福岡町の散策案内をご希望の方は、福岡町観光協会にお問い合わせください。(TEL:0766-64-0009)

- ガイド1人につき1時間まで1,000円とし、それを越える場合は、1時間毎に1,000円追加となります。
- ガイドとの待合せ、解散場所は同じとします。2か所以上のご案内をご希望の場合はご相談ください。
(別途、料金がかかる可能性があります。ガイドが貸切バス・タクシー以外の一般乗用車に同乗することは不可)
- 団体の場合は20名につきガイド1名がだいたいを目安です。

国宝瑞龍寺



案内時間(目安) 45分

待ち合わせ場所 拝観受付前

高岡大仏



案内時間(目安) 20分

待ち合わせ場所 高岡大仏

高岡古城公園



案内時間(目安) 60~90分

待ち合わせ場所 小竹藪バス駐車場

山町筋(土蔵造りの町並み)



案内時間(目安) 30分

※土蔵造りのまち資料館見学の場合+30分

待ち合わせ場所 山町筋観光駐車場

金屋町(千本格子の家並み)



案内時間(目安) 30分

※鋳物資料館見学の場合+30分

待ち合わせ場所 金屋緑地公園

※バスをご利用のお客様は「金屋町・山町筋観光バス専用駐車場」

勝興寺



勝興寺のみガイドをご希望の方は、直接勝興寺にお申込みください。
TEL:0766-44-0037

瑞龍寺<北陸唯一の国宝>

曹洞宗高岡山瑞龍寺は、加賀藩2代藩主前田利長公の菩提をとむらうため三代藩主利常によって建立された寺です。利長は高岡に築城し、この地で亡くなりました。加賀百万石を譲られた義弟利常は深くその恩を感じ、時の名匠山上善右衛門嘉広をして七堂伽藍を完備し、広山怒陽禅師をもって開山としました。

平成9年12月3日、山門、仏殿、法堂が国宝に指定されており、江戸初期の禅宗寺院建築として高く評価されています。

烏瑟沙摩明王(トイレの神様)

本来は東司に祀られていましたが、二百五十年前に東司を火事で消失したために、今は法堂に祀られています。衣には極彩色が残っています。
(県指定重要文化財)



拝観ボランティアガイド

瑞龍寺では拝観説明をしております。僧侶、観光ボランティアが常駐いたしております。ご案内は無料です。

※お寺の葬儀儀式法要の関係でご要望に応じられない場合もございます。

法話・座禅体験

瑞龍寺では住職の座禅体験も対応可能です。(要事前確認)

※お寺の葬儀儀式法要の関係でご要望に応じられない場合もございます。



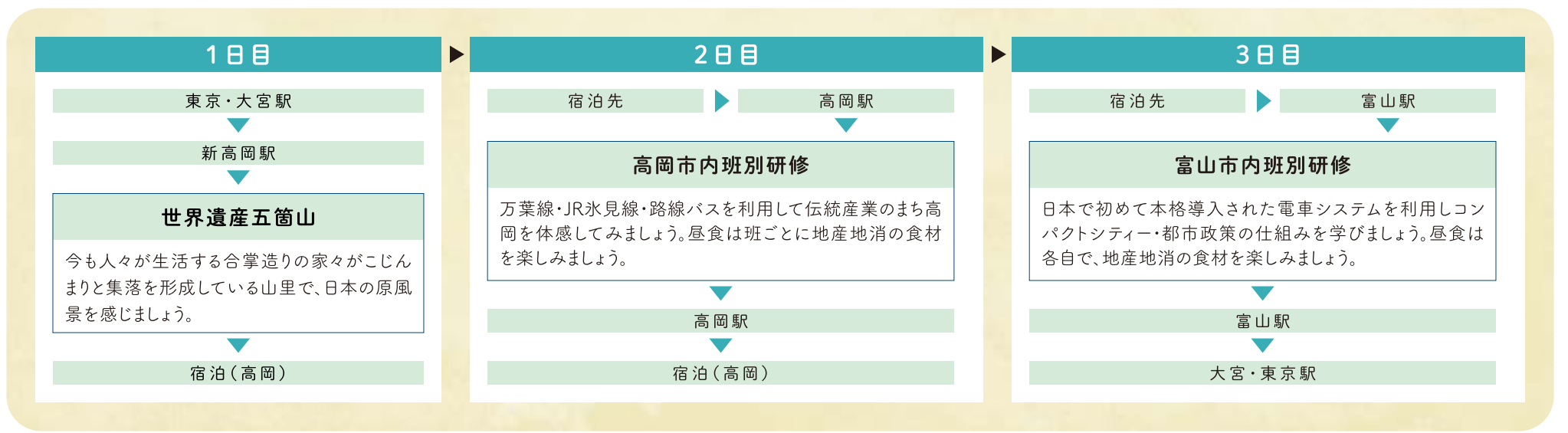
教育旅行モデルプラン ルートMAP



SDGs探究型 教育旅行モデルプラン

1

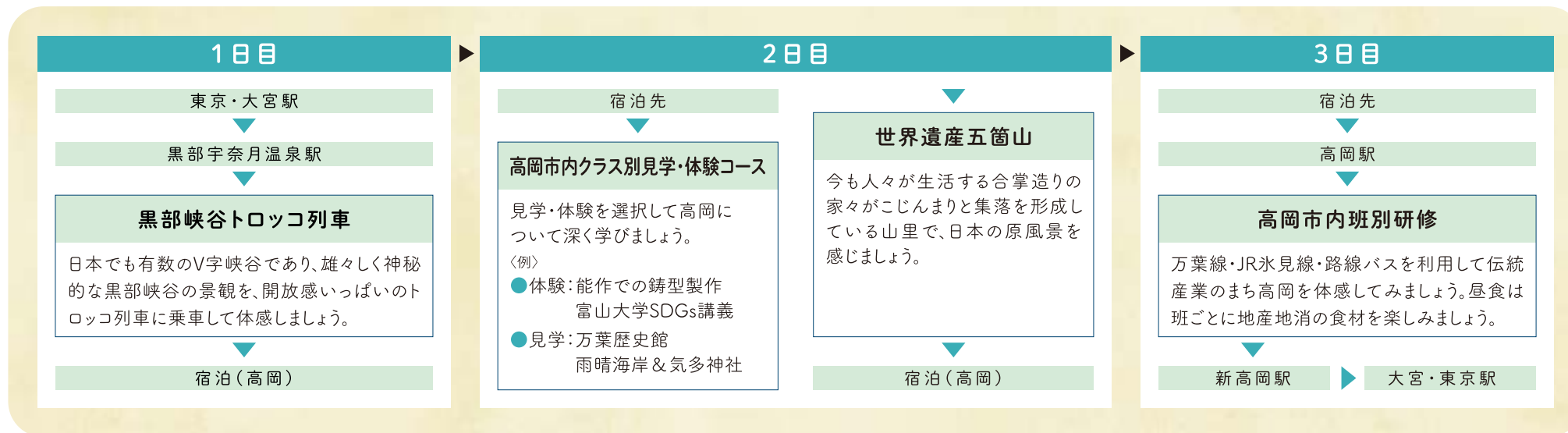
高岡2泊



SDGs探究型 教育旅行 モデルプラン

2

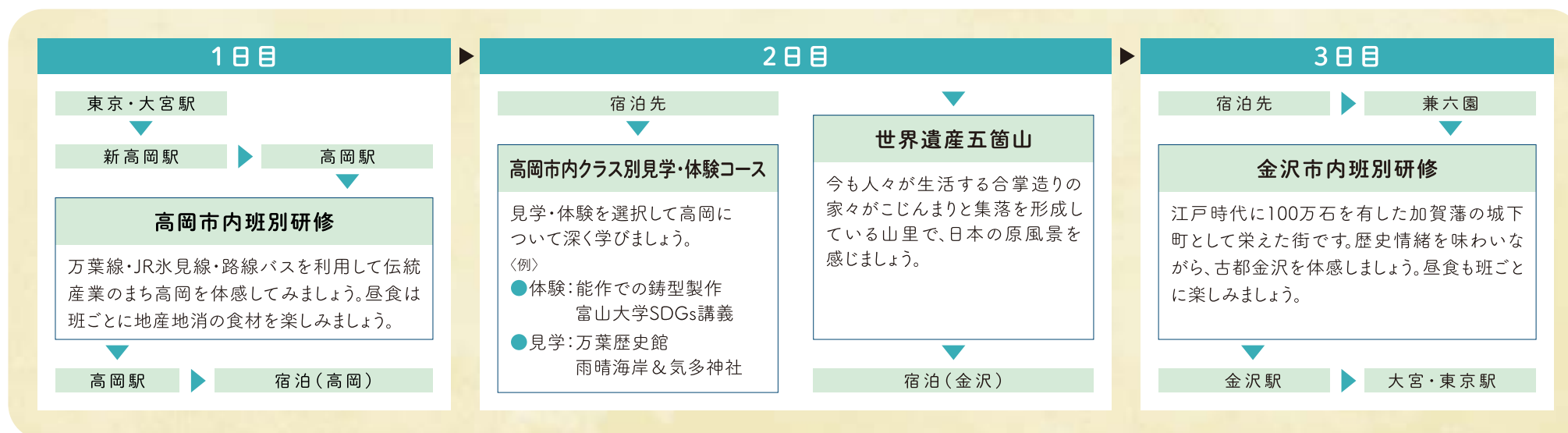
高岡2泊

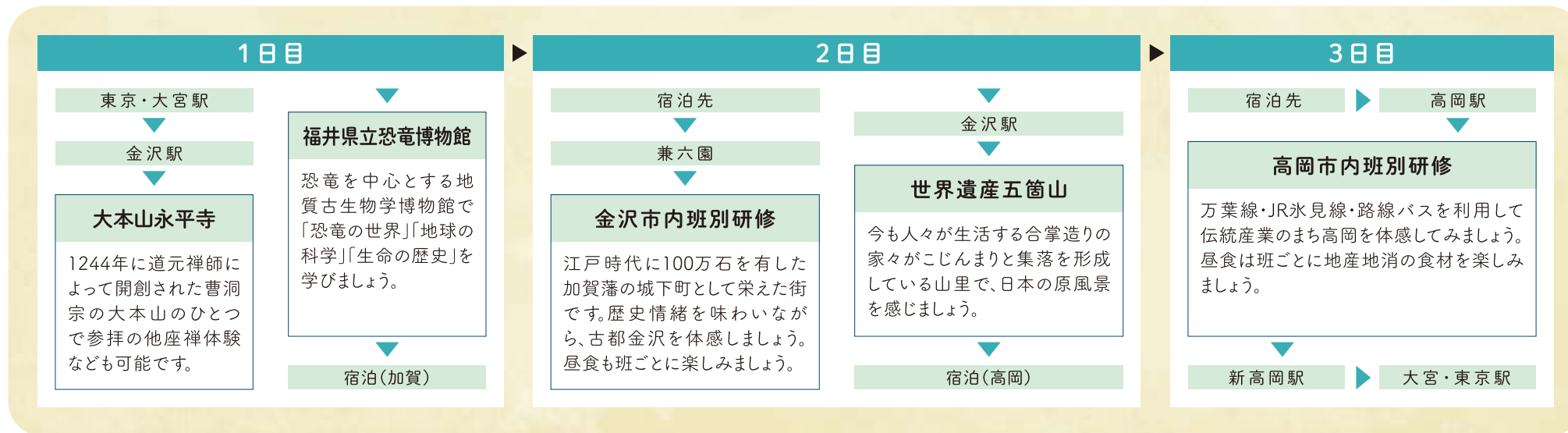
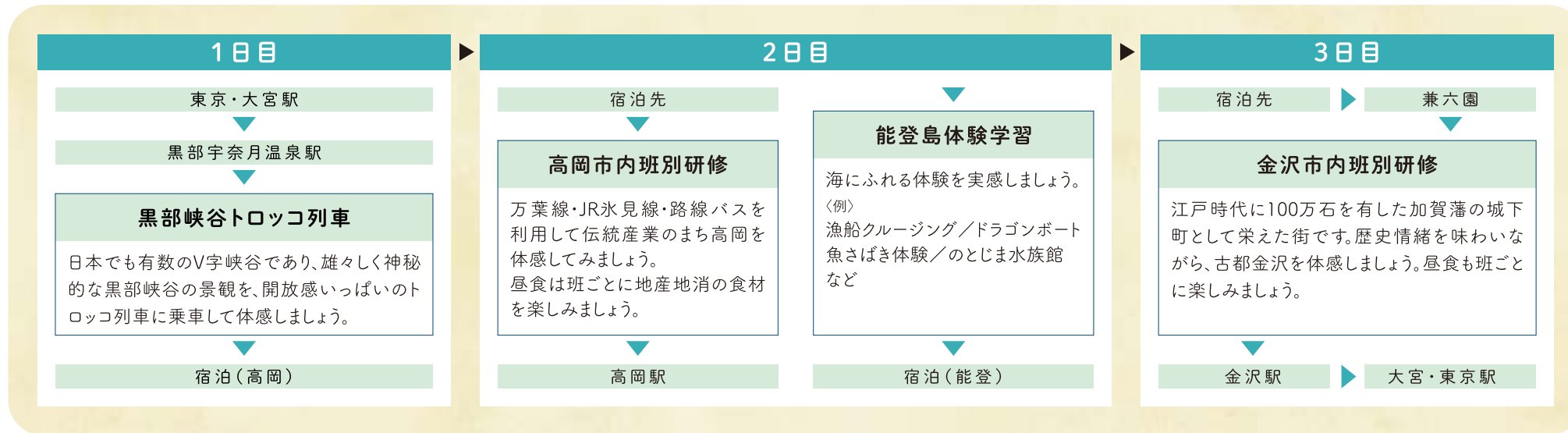


SDGs探究型 教育旅行 モデルプラン

3

高岡1泊/金沢1泊





高岡とつながる ～富山の自然・文化遺産～

五箇山



富山県南西端に位置する五箇山地方は、1500m級の山々に囲まれ、冬には2～3mの積雪がある豪雪地帯です。庄川沿いの谷間に40の集落が点在し、そのうち相倉合掌造り集落と菅沼合掌造り集落がユネスコの世界遺産に登録されました。

氷見



日本海側有数の漁港を有する氷見市。12月から翌年2月にかけては、ぶり漁が最盛期を向かえ、「ひみ寒ぶり」の名前で全国的に知られています。年間を通して教育旅行・合宿団体の受入を行っており、特に漁業関連の体験が人気です。

立山



立山は、万葉の時代から神の山として崇められ、以降、仏教と融合し独特の信仰体系を確立してきました。また、火山活動と浸食作用によってできた立山カルデラは、日本有数の大規模崩壊地として調査・研究が進められています。

黒部トロッコ



黒部峡谷のトロッコ電車は、かつて電源開発のための電力会社専用電車として使われていました。現在では、「日本三大渓谷」に選ばれ、日本一深く険しいといわれる秘境・黒部峡谷の自然美を楽しむための観光用鉄道として利用されています。

おわら風の盆



越中八尾で300年余踊りつがれてきた「越中おわら」。その唄と踊りは叙情豊かで優雅な趣を有しています。古式ゆかしい面影を残す町並みに数千のぼんぼりが立ち並び、格調高い唄や踊りとともに、編み笠の波がしっとりとした幻想的に行き過ぎます。

お問合せ先

高岡市 産業振興部観光交流課

〒923-0029 富山市高岡市御旅屋町101番地 御旅屋セリオ5階
TEL:(0766)20-1301 FAX:(0766)20-1496

(公社)高岡市観光協会

〒933-0029 富山県高岡市御旅屋町101 御旅屋セリオ7階
TEL:(0766)20-1547 FAX:(0766)20-1497